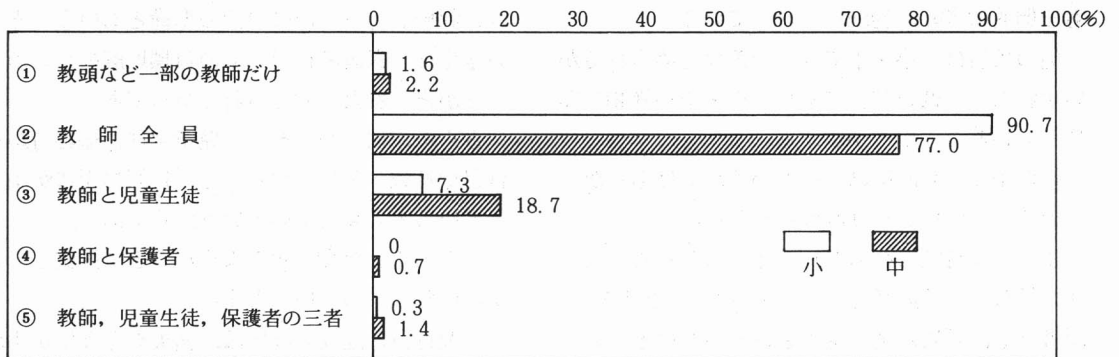


学校の教育目標達成の評価にあっている者

問19 評価にあたった人はだれですか。下記の項目より1つ選んでください。

図-31

(N = 313 ⊕, 139 ⊗)



<考察>

教育目標達成についての評価者……図-31

評価を行っているのは、「教師全員」が、小・中ともに一番多い。ただし、その割合は、小学校が約90%なのに対し中学校は77%とだいぶ低い。

一方、「教師と児童生徒」という二者による評価は、中学校が小学校を約10%も上回っている。「教師全員」と「教師と児童生徒」を合わせると小・中とも約95%となることから、②か③の方法が、一般的な傾向と考えてよいであろう。

なお、「教頭など一部の教師だけ」という、望ましくない評価もわずかながら見受けられるが、あくまでも全員で評価にあたるべきである。

ここで注目したいのは、ごく少数ながら「教師と保護者」「教師・児童生徒・保護者」の評価についてである。なぜならば、教師だけでなく、児童生徒や保護者までを対象にして評価をしたということは、目標達成ということが意図されて、評価が行われたと考えられるからである。

本問では、次のようなことが考えられる。

- 教育目標達成の評価を行う場合、教師のみでは、一方的な見方になりやすく不十分であるから、到達目標、行動目標などにまで具体化し、児童生徒、保護者の評価も実施できるようにしていかなければならない。

学校の教育目標達成の評価結果の通知

問20 評価の結果は、だれに知らされていきましたか。あなたの知っていることを下記の項目より1つ選んでください。

図-32

(N = 304 ⊕, 138 ⊗)

